

## 日本型フォレスター育成・認定事業（新規）

【平成25年度概算決定額 324,512（0）千円】

### 事業のポイント

地域の森林づくりの全体像を描く日本型フォレスターを育成します。

- ・ 森林・林業に関する専門知識・技術等に一定の資質を有し、市町村森林整備計画の策定支援等市町村行政を技術面で支援する日本型フォレスター等を育成するため、平成23年度よりフォレスターの候補者（准フォレスター）を育成する研修やフォレスター認定の評価基準の開発等を実施しています。
- ・ 平成25年度よりフォレスターの認定を開始することとしており、引き続き准フォレスター研修等を実施するとともに、日本型フォレスター資格試験等を実施し、日本型フォレスターの育成・認定に取り組みます。

### 政策目標

- ・ 平成32年度末までにフォレスター2,000～3,000人を育成

### <内容>

1. 准フォレスター研修改良  
准フォレスター研修について、仮カリキュラムによる研修の実施及びその研修カリキュラムの改善等を行います。
2. 林業専用道技術者等研修改良  
林業専用道の設計・監督に関する研修について、仮カリキュラムによる研修の実施及びその研修カリキュラムの改善等を行います。
3. フォレスター育成支援  
1で実施する仮カリキュラムによる研修への参加や各都道府県によるフォレスター育成の取り組みを支援します。
4. フォレスター認定  
フォレスター認定に係る試験等の業務運営を行います。

### <実施主体>

民間団体、地方公共団体、国

### <事業実施期間>

平成25年度～27年度（3年間）

[担当課：林野庁整備課、研究・保全課]